

プレイヤーズパーティー・オーケストラ

感染症対策のためのルール

2020年11月22日

プレイヤーズパーティー・オーケストラ運営役員

このルールは、団員が安心して当団の演奏活動に参加できる環境を作るために、団員全員が実践しなければいけないものです。感染症対策は、全員がもれなく行うことで最大の効果を発揮します。「何も起こらない」という平和を守るために、ご協力をお願いいたします。

- 1 発熱時や、体調に少しでも不安があるときは活動を必ず欠席する。また、同居のご家族が体調不良のときも、必ず欠席する。
- 2 活動の前後には手洗いうがいをする。帰宅後も必ず手洗いうがいをする。
- 3 必要に応じて手指の消毒をする。
- 4 常にマスクを着ける。管楽器奏者も、楽器を吹いていないときは常にマスクを着ける。
- 5 できるだけ奏者同士の距離を大きくとる。少なくとも1.5mは空ける。
- 6 必要以上に大きな声で話すことや、みだりにスキンシップをとることはしない。
- 7 楽器、弓など物の貸し借りや共用を控える。特に、共用することが一般的である弦楽器奏者の譜面台、スティック、マレットなども、自分が使うものをそれぞれ各自で用意する。やむをえず大型楽器や打楽器などを複数人で扱うときは、会話を最低限にし、前後に手指の消毒を行うよう努める。
- 8 休憩を多く取り入れ、換気時間をこまめに設ける。目安は30分につき1回とする。
- 9 管楽器の唾(つば)ぬきに使った布などは、他の人や物品に触れないように個人で厳重に管理する。唾を床に決して落とさない。誤って落としたときは責任をもって自分で消毒する。布で唾を拭いたときは、帰宅後に布の洗濯や消毒を適切に行う。
- 10 楽譜を受け取る時は楽譜担当(仮)の指示に従い、一箇所が必要以上の人数が集まらないようにする。
- 11 活動会場の管理者から指示があったときは必ず従う。

こんなときはどうすればよいの? というような疑問点や確認事項があるときは、遠慮なく運営役員にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。